

# 化かしのWonderland

たぬQ劇場キャラクター図鑑



## —物語見届け人 タヌキ人—

私ですか？物語見届け人です。たぬQの分身とでも言いましょうか。  
ここは化かしのワンダーランド、様々なキャラクター達がそれぞれ物語りを作っている世界。  
世界は4つに分かれています。

「不思議な森ミョーダーニャ」  
「バフーン星」  
「謎の星」

謎の星はまだ何かは伝えられませんが、あえて言うなら  
サラリーマン宇宙人が関係している・・・かも。  
これ以上はまだまだ先の物語、今は言えません。

そして4つ目は3つの世界とはリンクしていないネコの星  
古き良き世界「昭感星」

さて・・・私はこれらの世界の物語を見届け、全ての人に伝える使命を持っています。  
まずは、化かしのワンダーランドの住民を紹介して行きましょう。

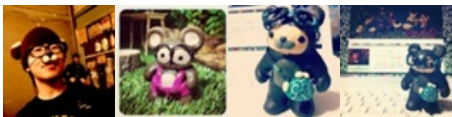


## — たぬQ —

不思議な森 ミョーダーニャに住む タヌキ  
今は人間界で暮らしている。  
森の仲間達を題材にしたオリジナルグッズを制作  
化かしま商店を営み販売している。

変化の術が得意で3パターンくらい姿がある。

「こんにちは、たぬQ工房です。商売繁盛！人間界にいる時、普段は人間で過ごしてます。もちろん変化は得意です。行く場所で姿変えてますよ。せっかくだから、いろいろなパターンの私を見てください！」



「ここの説明は、物語見届け人の私が説明致します。左から、人間でパフォーマンスする時の限りなく人の姿に近いたぬQ／森の中で生活する普段のたぬQ／人間界を旅する時のたぬQ（左からメガネ無し／有り）時々森の中もこの姿の時がある。」





## — うさP —

ためQと一緒に人間界でパフォーマンスをしている。

化かしま商店の販売員。クッキーが好物。

凄く自分に自信を持っている。

森の警備員、Q言師を尊敬している。

「うさPです！僕は、ダンス踊ったりもするんだよ！」



## — 副店長 —

イースター島出身。  
放浪の旅をしていた時 化かしま商店の店長 ためQと出会い意気投合。  
そのまま化かしま商店の副店長となった。  
人間界ではよく重し役になっている。すごく重要な存在。  
森では、副長老とよくお茶をしながら愚痴をこぼしている。

「私ですか？ためQ店長のサポートが使命ですよ。チラシの上に乗るのが基本ですね」



## — Q言師 —

森の警備員。幾度となく 悪Qの侵略から森を救っている。

料理は全然だめ、とてつもないものを生み出した事がある。

サラリーマン宇宙人のウチュウさんのUFOが森に落ちてきた時

救ったのはQ言師だった。うさPと一緒にパトロールしている。

「なんだと！問題発生か！？行こうでわないか。森の事なら我にまかせい！」





## — 長老 —

ミョーダーニヤを統括する 長老。

やたらと武勇伝を語ろうとする。

出しゃばりな所が無ければ尊敬できるのに、と森の住民の声が。

森の事は誰よりも知っている所は年の功と言えよう。

ためQ劇場 化かしまShow!!では、悪Qに封印された、ためQの居場所を突き止めるなど活躍する場面もある。

「解らん事があれば、わしに聞くがよい。ついでにわしの武勇伝も聞くか？」



## — 副長老 フクロウ —

ミョーダーニャを空からパトロールしたり森の住民の悩み話を聞いている。

眠そうな顔をしているのは、フクロウだけに少しみんなと就寝時間が違うから。

長老の武勇伝話には飽き飽きしている。

眠気を飛ばす為でもあるが、珈琲を飲むのが好き。

「こんにちは、私は副長老。ほうほう、悩み事は私が聞きましょう」





## ーポンとポコー

ボンポコブラザーズの名で有名なタヌキコンビ。

左がツッコミのボン 右がボケのポコ。森の中で住民を楽しませているエンターティナー。

何故か たぬQを兄貴と慕う2匹。たぶん、年上のタヌキだからと言う単純な理由にちがいない。

「まいど！わて、ポンです」

「ぼちぼちでんな！僕、ポコです」

『ボンポコブラザーズ言いますのや』

「よろしくたのんます」



## — バフモフさん —

正式名称「バフバフモフーン」森一番の不思議な住民。

宇宙から来た説が有力、記憶を無くしているサラリーマン宇宙人がどこかで見たと言っていた。

バフモフさん自身も自分の事がよくわかってないらしい。

さらには誰かが、自転車で空を飛んでいるのを見たと言う話も。

とにかく不思議いっぱい。人間界を旅する事もしばしば。

口癖は すばらしい。

好きな物は 団地。

「僕 バフモフさん。あっ！干していた洗濯物が飛んでった！服って飛ぶんだね～ すばらしい！！」



## ー サラリーマン宇宙人 ウチュウさん ー

記憶がなく名前も思い出せなかったので長老が付けた名は「ウチュウ」

ある日、他の惑星に営業中、営業用UFOが故障し、このミョーダーニャに墜落してきたのだ。

幸いにもQ言師の救出により一命を取り留めたのだが、記憶を無くしてしまった。

持っている鞆にはバフーン星に関わる重大な資料が入っているらしい。本人は記憶がないので定かではない。

しかし、悪Qに鞆を狙われているのは事実。

今では、森の物流に関する仕事などを行っている。

「わたくし、サラリーマン宇宙人のウチュウと申します。森の生活物資はお任せ下さい！」





## — 筋肉亀 —

先祖はあの有名な浜辺でいじめられていた、亀。  
そんな先祖が嫌で、強くなりたいと思うようになる。  
そこで、筋肉をつける事を始めた。  
今では自分の筋肉美にほれ惚れする毎日。  
全ては自分自身の強さの為に筋肉を鍛え上げた亀。  
森の中で動かさないといけない、重いものとかあれば率先して運ぶ。  
嫌いなものは カロリー

「筋肉は己の為に！！」



## — 筋肉鳥 —

子供の頃、かわいいかわいい言われ続け  
ニワトリにはなりたくないと思うようになった。  
どうしたらニワトリにならないのか考えてる所で  
筋肉亀と出会う。  
その時 筋肉亀のアドバイスにより筋トレがいいと判断  
鍛え続けた結果、ついにヒヨコのまま大人になった！  
だが、かわいいとは言われなくなった。もう大人だもん。  
しかし、当初の目的は忘れてしまい  
筋トレをする事に生き甲斐を感じている。  
人生の道筋をたててくれた筋肉亀の事を師匠と呼んでいる。

「筋トレは僕の人生さ！だって、ニワトリにならなかったから。」



## —ハゲタカ饅頭—

この姿だが、由緒正しきハゲタカ一族の一員。

ハゲタカ饅頭を生む前、母親が人間界で食べた饅頭を凄く気に入り食べ続けた。

その結果、饅頭姿の我が子が生まれた。

自分は饅頭とハゲタカのハーフだと思い込んでいるので、中身はコシアンだと思っている。

そんな思い込みもありながら、鳥としてのプライドは一応持っている。

そして兄貴肌の持ち主、困った仲間がいると相談にのったり助けたりしている。

時には叱る事も忘れない。

いつもフラフラしているバフモフさんが気になるので一緒に行動している。

「困った事があったら相談しな！俺が聞いてやる。」





## — タヌ助 —

いたずら好きのタヌキ。人間界に行っては人間にいたずらをする。

変化の術が使えて、いろいろな物に変身できるがしっぽが消えない。なのでよくバレル。

森の中でも時々いたずらをして、副長老に怒られている。

バフモフさんに、よく変化の術を見せてくれと言われるが、実は人間界でしか変化が出来ない。

「うひゃひゃひゃ！今日は何しようかな！」



## —うさぶ朗—

森の遺跡や文化、歴史を研究している。常に真っすぐ、全力で物事に立ち向かう。

趣味はかけっこ。よく森を走っている、時には遠出も。

ぜい肉亀が痩せたらどうなるか興味があり、強引にかけっこの勝負を挑んだりもする。もちろん、途中で寝ない。

タヌ助とは幼なじみ。それゆえ、いつまでもはしゃいでるタヌ助が気に入りダメだしをしている。

「我が輩、学者である。興味がある事は何でも調べるぞ、もちろん現場までは走る！」



## 一満腹亀一

おっとりした性格で食う事が好き。筋肉亀とは同級生。

元は筋肉亀と一緒に筋トレをしていたが、ある日カロリーと言うものと出会い、筋トレから食べ物へと興味が移った。そしてカロリーと出会ったその日を境に太ってってしまった。

うさぶ朗がカロリー燃費の事に興味があると言い、走る事を強制。時々走らされる。

「おら、食べ物が好きなんだ。お！たくさんカロリーが落ちている！天の恵みだ！」





## — イモムッチ —

とても好奇心旺盛な青年。何でも知りたがる性格！

不思議な事がいっぱいのパフモフさんの生体が、凄く気に入っている。

音楽が好きで一日中音楽を聞いている日もある、特にテクノサウンドが好き。

また凄く冒険が好きで、仲間のテンテン カブトンと共に森を探検したりしている。

「あそこに見えるのは何だろう？よし！冒険だ！！」



## ーカブトンー

筋トレ好きのカブトムシ。筋肉亀と筋肉鳥と筋トレを楽しむ日が1日ある。

あとは、イモムッチとテンテンと共に一緒に探検に出かけたりしている。

探検では力仕事担当。以外と3匹の中では控えめな性格。

「筋トレ楽しいな～！探検も楽しいな～・・・おっ！力仕事かい？オイラの出番だ！」



## ーテンテンー

好奇心旺盛で、突っ走ってしまう傾向がある。

探検の時、時々先走って2匹を置いて行ってしまう事もしばしば。

以外に知識が豊富で、3匹の中では頼れる存在。

ダンスが趣味。

「よし！俺に任せとけ、先に様子をみてる！・・・大丈夫だ、先に進むぞ！」





## —わんBOX—

東の森にある遺跡付近が主な生息地。

積み木のように積み上げて壁を作り、通行の邪魔をしてくたりする。

何を考えているのかは謎。

学者のうさぶ朗が時々生体について調べている。



## ーねこダルマー

森の縁起物生物 ねこダルマ。

性格はおだやか、いろんなタイプのねこダルマがいる。

南の森のどこかに、ねこダルマ神社があるとの噂。

普段は1匹で行動、ひなたぼっこしたりしている。

あまり集団では行動しないが時々集まっている時がある。

たぶん、ねこダルマ会議である。

「にゃごやか にゃごやか。」



—ねこまんじゅう—

饅頭のようにコロコロと丸まっている。

のんびりとした性格で、1日中寝ている時もある。

饅頭繋がりだからか、よくハゲタカ饅頭が話をしにやってくる。

好きな食べ物は 栗まんじゅう。





## ーナット君ー

ミョーダーニャに生息する不思議な生き物。

南の森にある不思議な塔付近に多く出現する。

特になにもしてこないが、そのへんに転がっていたりするので  
気づかず、つまづく事がある。

バフーン星からやってきたと言う説がある。





## フニャゴナモシ

その昔、モービマンと親友だった。

ある事件をきっかけに牧場を去る事になった。

そんなココロが弱っている時、悪Qの力により操られてしまったのだ。

しかし、元ヒーロー 悪い事をして奥底の善良なココロがまだ抵抗している。

そして今はバフーン星を侵略しようとしている 悪Qの手下。

手はハンマーのように丸く練り出されるパンチは岩をも砕く・・・らしい。

手が丸いおかげで、物が掴みにくいのが悩みの種。

猫じゃらしが好きだったり、マタタビが好きだったり猫らしい所がたくさんあったりする。

諦めるのが早かったりと、何かと面倒くさがり屋。

「俺か？フニャゴナモシってんだ。俺に立ち向かう奴らは容赦しないぜ！」





## ー化かしたーXー

博士の手により生み出された正義のヒーロー。  
バフーン星を守る使命を受け悪Q軍団と戦う。  
強いのだが、少し頼りない性格。戦いに武器を忘れると言うハプニングも。  
ゴッドバフーンのお調子振りに少しうんざりする時も。  
3色団子がエネルギー！今日も戦え、化かしたーX！！

「獣機神！化かしたーX！参上！！・・・いて、画鋲ふんだ・・・。」



## ーゴッドバフーンー

バフーン星に住む 何かの神様？

化かしのワンダーランド全ての事を知っているような事を度々口にする。

ならば教えてくれ、と思うのだが何も教えてくれない。

化かした-Xがフニャゴナモシと戦ってる時にも、時々口出し。

時にはいらん事をして邪魔になる事も、本当にバフーン星をなんとかして欲しいのか疑問もある。

すごくお気楽な性格でちょっと適当。バフモフさんとの関連性は神のみぞ知る・・・。

「私は、ゴッドバフーン。いいものをあげよう、バフモフさんが飛ばしたTシャツだ。どこで手に入れたか？それは言えないよ。」



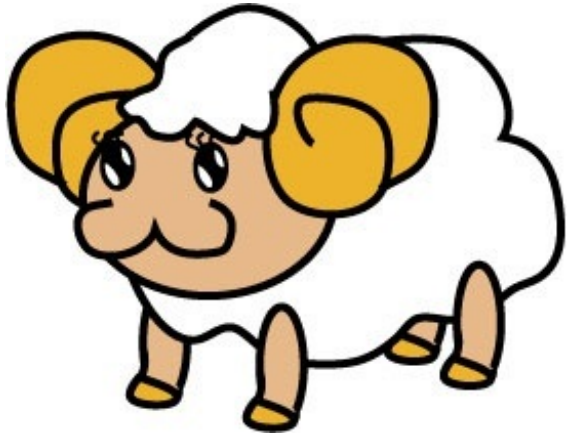
## ー モービマン ー

バフーン星の牧場大陸に住んでいる牛。  
飼い主の山田さんの開発した秘薬により  
普通の牛から スーパーヒーローモービマンへと変身できるのだ！！  
牧場には、家畜にいたずらや畑を荒らしたりする怪人が現れる！  
そいつらを退治するのがモービマン！！  
ある事件が起こるまではフニャゴナモシと一緒に戦っていた。

モービマンは牧場のアイドル 羊のミーちゃんに好意を抱いている。  
戦えわれらのモービマン！！

「牧場の平和は俺が守るぜ！！」





## ー羊のミーちゃんー

牧場のアイドル。

牧場に怪人が現れたら、一目散に立ち向かっていく。

かなり強気な性格。

でも、よく人質になっている。

「私、強いよ！毛並みのメンテナンスは怠らないわ！モービマン、くるの遅い！」



## — バフニャン族 —

けっして、他の世界とは交わらない世界・・・  
古き良き世界が広がる星 「昭惑星」  
そこはネコ達が暮らす星だった。

その種族の名は バフニャン。

## 化かしのワンダーランドキャラクター図鑑

<http://p.booklog.jp/book/50939>

著者：ためQ工房

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/tanuqcoubou/profile>

キャラクターの複写・転写・転用・コピーなどの行為を一切禁止します。

Copyright (C) 2012 tanuqcoubou All Rights Reserved.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/50939>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/50939>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.